日本航空 OB 乗員 有志の会ニュース

2021.8.1
No.21-020

HP：http://jalfltcrewob.web.fc2.com/
Mail：jalfltcrewob@gmail.com

安全で明るいJAL

内外の団結強化で解雇争議の解決へ

不当解雇とたたかう日本航空労働者を支える会通信

統一要求実現！団結してJAL争議の勝利にむけ引き続きのご支援を！

乗員争議団の団長、事務局長が交代しました

乗員争議団三役が新組合の結成に伴い辞任され、新たに乗員争議団団長に飯田祐三氏（前副団長）、事務局長に齋藤晃氏（前副団長）が就任されました。

JAL闘争を支える会
事務局長　柚木康子

JAL争議は一一年目に入り、六月の株主総会で会社に争議解決の報告をさせようと闘いを構築してきたが、年明け後もコロナの拡大で闘いの縮小を余儀なくされてきた。

この間の特別協議では乗員争議団で四名がJAL本体の地上嘱託職に、客乗争議団では一名が関連会社の地上嘱託職に雇用された。

支援共闘も含めて確認された統一要求は①乗務職での復帰希望者全員の職場復帰、②地上職での復帰を希望する全員の職場復帰、③解決金の支払い等を柱としており、この実現にはJALに迫る大きな取組が必要です。

四月四日、機長組合の規定から六〇歳で組合員資格を喪失し、来年には七〇歳となる乗員争議団の山口団長、山崎副団長、清田事務局長が、「JAL被解雇者労働組合」（JHU）を結成し、統一要求の実現に向けJALに再三団交を申し入れた。

会社はこれに応じず、JHUは五月一二日に団交拒否で都労委に不当労働行為の救済申し立てを行った（なお七月一三日に都労委で一回目の調査があった）。

六月二二日の国民支援共闘会議では、これらの状況を踏まえて、団結し、共闘として争議解決を目指した運動を継続すること等を確認、年内解決を目指して今後具体的な闘い検討することとなった。

JAL闘争ささえる会は、「JALによる不当解雇撤回をめざして闘う争議団の闘争財政の支援を目的」として、多くの皆さんのご協力を頂いている。一日も早い争議の解決にむけ、引き続きご支援をお願いします。

支える会
発行責任者
柚木康子
大田区羽田3-3-15
デラモタワー202
TEL03(6423)7878
メール
sasaerukai@lemon.plala.or.jp

支える会通信 44 号 参照　P1　P2　P3　P4

皆さん　2021 年も
カンパ・取り組み参加お願い致します

OB 乗員有志の会：カンパ振込先

今後の日程

＊宣伝行動・各地集会：私たちはあきらめない!!!
原告団 HP 日程参照

＊山口　宏弥氏　著書紹介：「安全な翼を求めて」

アマゾン書評

・詳細は、枠内をクリックして御覧下さい。